

- ①10・1番
- ②小さい時から野球が大好きだった
- ③2年
- ④ランニング、山登り
- ④全国大会優勝
- ⑥ドラフト1位で巨人
- ⑦野球
- ⑧今大会に入って、守備もバッティングも思い通りにできた。
(ファインプレーが何回もできた。)
- ⑨監督、コーチ、父兄、みんな
- ⑩キャプテンとしての必死のプレーが再三のピンチを救ってくれました。特に決勝戦の5回裏1点差に詰めよられ、尚1死2塁の場面で中前に抜けそうな強い当たりのゴロをダイビングキャッチしアウトにしたプレーは、流れを我がチームに換えた大ファインプレーでした。



椎名正英(橋場)
6年 ショート

- ①背番号・打順
- ②野球を始めたきっかけは
- ③野球を始めたのは何年生の時ですか
- ④野球をしていて一番つらかったことは
- ⑤野球をしていて一番うれしかったことは
- ⑥将来の夢
- ⑦中学では何部に入りたいですか
- ⑧今年の大会を振り返っての感想は
- ⑨優勝して一番喜んでくれた人は
- ⑩監督から今大会の活躍振りを紹介

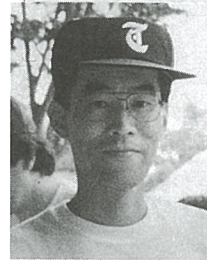
ナインの 横顔

夢にも見なかった全国優勝をみんなの力で掴むことができました。
この優勝は、緊迫した試合にもかかわらず、選手は動ずることなく、ピンチはファインプレーで凌ぎ、1点を守りきる自分達の野球が最後までできたことだと思います。

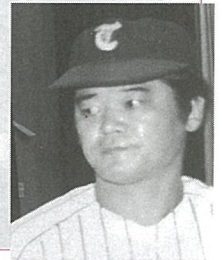


竹内康男監督

椎名正義コーチ



土屋昇コーチ

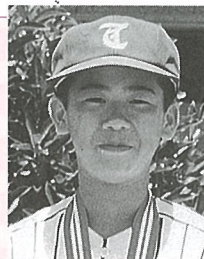


- ①6・9番
- ②野球が好き
- ③3年
- ④守備練習
- ⑤全国大会優勝
- ⑥プロ
- ⑦まだわからない
- ⑧ヒットが打てた
エラーが少なかった
- ⑨監督・コーチ・応援団・家の人
- ⑩初戦2回裏、4番バッターの当たりをライトゴロとし、決勝戦では、2安打、決勝のホームインとラッキーボーイでした。



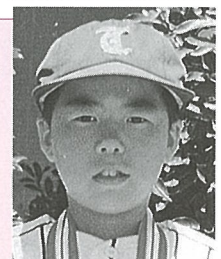
越川康広(谷中)
6年 ライト

- ①5・5番
- ②友達に誘われた
- ③2年
- ④ランニング
- ⑤全国大会優勝
- ⑥プロ野球
ピッチャー
- ⑦野球
- ⑧全国大会でピッチャーができてうれしかった
- ⑨父兄
- ⑩サードの安定した守備(12守備機会ノーエラー)好プレーで救いました。また、5番バッターとして4安打(2二塁打)の大活躍でした。



平野慶一郎(県住)
6年 サード

- ①4・8番
- ②お父さんに言われて
- ③4年
- ④厳しい練習
- ⑤全国大会優勝
- ⑥プロ野球
- ⑦野球が陸上
- ⑧父兄のかたが応援してくれて勇気が湧いてきてよくできた。
- ⑨父母会、みんな
- ⑩守備を一番心配していたけど8度の守備機会をノーエラーで、そして5四球と良く自分の役割を果たしてくれました。出塁率4割2分はチーム3番目、良く頑張りました。



今関宗光(古屋)
6年 セカンド

- ①11
- ②力をつけるため
- ③2年
- ④練習
- ⑤全国大会で優勝
- ⑥寿し屋
- ⑦陸上
- ⑧応援をあまりできなかった
- ⑨町の人
- ⑩君たちの陰の力があつたからこそ、今日の栄冠がありました。
本当にありがとう。



長谷川晃一(県住)
6年

千葉県大会の開会式が6月11日千葉県天台球場で開かれ、子供たちが東総地区代表として、晴れがましく堂々と入場してきたとき、応援席の父母らは大変感動し、盛大な拍手をおくりました。県大会・関東大会・全国大会と常に初戦は緊迫したゲームであり、選手も応援団も大変緊張し、苦戦を強いられましたが、各初戦の苦しい試合を戦い抜いた結果が、全国大会を制覇した根幹ではないかと思えます。選手一人一人をとって見ますと、ユニフォームを脱げば、無邪気な子供たちであり、体一つみても小さな体です。こんな小さな子供たちに、どこからこんなパワーが湧いてくるのか不思議でしたが、日頃のハードな練習を見ていると十分うなずく事ができます。試合では監督、コーチの指示を守り、ピンチでも助けを頼り、チームワークよく戦ったことと、父母会の強力なサポートが、夢の夢の全国優勝へと導いてくれたものと思います。ありがとうございました。



父母会会長
石井一男

夢の夢の全国大会

スポーツ少年団交流大会を振り返って